

ホームステイを楽しむための注意点

◆心がまえ◆

ホームステイは、現地のファミリーとともに生活しながらその国の習慣や文化を学ぶものです。ホストファミリー宅はホテルではありません。各家庭のルールを守り、自分でできることを手伝うなど、短い期間であっても「家族の一員として生活する」つもりでホームステイにのぞみましょう。ホストファミリーもあなたを家族の一員として扱ってくれます。

◆日本からのお土産と自己紹介◆

ニュージーランドには、日本のように初対面のあいさつがわりにお土産やプレゼントを贈る習慣がないので、日本から高価なお土産を持参する必要はありません。ただ、日本らしいちょっとしたものがあると喜ばれるでしょう。また、自分や家族のこと、学校のことを英語で紹介できるようにしておくと、最初の会話がスムーズにできます。自分や家族の写真を持参して見せるのもよいアイデアです。

◆起床時間と就寝時間◆

ニュージーランドの家庭は基本的に早寝早起きです。とくに、子どもは午後8時前、大人は午後10時に寝るような早寝の家庭が多いです。なるべくホストファミリーと同じ時間にはベッドルームに入り、それ以降は眠れなくても静かにするようにしましょう。

◆家の備品・用品を使いたいとき◆

ドライヤーやアイロン、コーヒーマーカーなど、家庭内の備品・用品は使用できますが、ホストファミリーにひと言断ってから使いましょう。

◆自室（ベッドルーム）◆

ニュージーランドでは、原則として寝るときや着替えのとき以外、ベッドルームのドアを開けておきます。ドアを閉めて部屋に入ると、ホストファミリーと話をすることを拒否したと思われることがあります。ベッドルームに閉じこもらず、なるべくリビングルームに出てホストファミリーと一緒に過ごしましょう。またベッドルームはできるだけきれいに使用し、使ったベッドは毎朝、ベッドメイキングをしましょう。外出する際は、ベッドルームのドアは開けておいてください。

◆洗濯◆

洗濯は家庭によって違います。ホストと一緒に洗濯してくれる場合は、感謝の言葉を忘れずに！ 自分で洗濯したい場合は、洗濯機の使い方や使ってよい時間などをあらかじめ聞いておきましょう。

◆喫煙◆

基本的に禁煙のホームステイがほとんどですが、ホストファミリーの了解があれば喫煙可です。ただし、自分の屋内での喫煙は厳禁です。禁煙の家の場合は、ホストファミリーに屋外で吸っていいかどうか確認してから吸ってください。

◆インターネットの使用◆

当社のご紹介するホームステイは、基本的にインターネット環境が整っています。自分の端末でインターネットを使用したいときは、遠慮なくホストに申し出てください。ただし、大きなファイルのダウンロードや長時間の映像を観るなどは控えましょう。

◆シャワー◆

ニュージーランドの多くの家庭は、湯沸しにガスではなく電力を使用しています。家にホットウォーターシリンダーが設置されていて、このシリンダー内の水をあらかじめ電力で温めて使います。このため、1度に使用できるお湯の量に限りがあり、1人がたくさん使うと、残りの人のお湯がなくなってしまいます。バスタブにお湯をためず、シャワーのみの使用で5~10分間で終わらせるようにしましょう。とくに「日本人はシャワーが長い」というクレームがよくあります。また、シャワーを浴びる時間帯についても、事前にホストと相談して決めておきましょう。

◆食事◆

ニュージーランド家庭の食事は、日本と比べると質素なことが多いです。たとえば、朝食はシリアルかトーストにフルーツ、昼食はサンドイッチ、夕食は肉料理につけ合わせの温野菜やマッシュポテトなどです。食べものの好き嫌いについては、事前にホストに伝えておきましょう。食事が口に合わない場合、量が多すぎたり少なすぎたりする場合は、遠慮なくホストに伝えましょう。味つけが薄い場合は、塩、こしょう、ケチャップなどを使い、自分で味を足してかまいません。また、食事の準備や後片づけなどの手伝いは、ホストファミリーとのコミュニケーションを図るために積極的にするとよいでしょう。なにをしたらいいかわからなければ、「Is there anything I can do? (何かお手伝いできることはありませんか?)」と聞いてみるといいと思います。

食事中、音を立てて食べるのはマナーに反します。とくにスープやコーヒー、麺類に注意しましょう。

英語では「いただきます」と「ごちそうさま」に相当する言葉はありませんが、食べ始める前に美味しそうであれば「Looks yummy! (美味しそうですね)」、食事が終わったら「It was nice. Thank you. (美味しかったです。ありがとう)」などと言うと、ホストも嬉しいです。

外食などで食事が必要ないときは、早めにホストに知らせましょう。

クッキーやチップス、ジュースなどの嗜好品は、自分で買しましょう。冷蔵庫は自由に使用できます。あらかじめ自分のものを入れてもよい場所や入れ方などを聞いておくと、あとでトラブルになりません。

◆個人的な出費◆

ホストファミリーと一緒に外出した際の飲食代や入場料金などは、基本的には自分で払いましょう。もしホストの好意で払ってくれると言えれば自分で払わなくて大丈夫ですが、忘れずに感謝の言葉を伝えましょう。

◆外出や外泊◆

外出するときには、行き先、帰宅時間をホストに伝えておきましょう。予定通りの時間に帰宅できないときは、早めにホストに連絡しましょう。また、ステイ中に1泊旅行などの計画がある場合は事前にホストに伝えてください。旅行は自己都合になりますので、ホームステイ料金の割引対象にはなりません。

◆意思表示～YES と NO～◆

ニュージーランド人には曖昧な表現は通じません。「どちらでもよい」は相手にとってわかりにくいので、できるだけ「YES」と「NO」をはっきり伝えましょう。自分がイヤだと思うときは「NO」とはっきり言ってかまいません。また、英語の会話でよくわからないときは、わかったふりをせず、「I don' t understand. (わかりません)」とはっきり言いましょう。きっとホストはわかるまできちんと教えてくれます。

◆感謝の言葉～PLEASE と THANK YOU～◆

ホストになにかを頼むときには必ず「PLEASE」をつけ、親切にされたときには必ず「THANK YOU」と言いましょう。ニュージーランドでは日常生活でかなり頻繁に「PLEASE」「THANK YOU」が使われます。ニュージーランド人は、はっきり言葉で伝えないと気持ちをわかってくれません。日本人のように何も言わなくても相手の気持ちを察してくれないのです。とくに「PLEASE」「THANK YOU」は、ホストファミリーとの生活の潤滑油になりますので、いつも口に出すよう心がけましょう。